

2019 年度第 1 回理事会議事録

1. 日 時：2019 年 5 月 12 日（日）10:30～11:45
2. 場 所：青森県観光物産館 アスパム（5 階 あすなろ）
青森市安方 1 丁目 1 番 40 号 Tel:017-735-5311
3. 出席者：齋藤浩治、石山雅大、三上英子、太田孝雄、柴田絵里子、野坂知加、
吉田泰憲、十文字礼子、番場隆彦、三橋淳治、丸光夫、山本沙織、
田代博美、佐々木久
欠席者：吉岡治彦、高橋智代、津田昭子

定款第 5 章第 32 条及び諸規定により、議長に齋藤会長があたり、書記に十文字理事が指名され、審議が行われた。

【報告事項】

1. 事業内容・会計監査報告

2019 年 5 月 3 日津田監事による平成 30 年度の会計監査を実施したところ、「会務および会計が適切に行われていることを認める」との報告があったことが、齋藤会長より報告された。

柴田会計より、資料として配布された「平成 30 年度 一般社団法人青森県臨床検査技師会 収支計算書」に基づいて報告があった。

齋藤会長より、会員が増え会費収入が増えたこと、支出の部では、北日本支部学会に支出はあったが、郵送費等の経費を削減し、平成 30 年度単年度での決算は、138,334 円の赤字であった。次年度繰越金は約 500 万円であり、このことから青臨技会費の値下げの提案につながっているとの説明があった。

理事に了承を求めたところ出席者全員が異議なく了承された。

2. 平成 30 年度第 7 回理事会議事録報告

齋藤会長より、資料として配布された「平成 30 年度第 7 回理事会議事録」に従って報告があった。

議事録の内容について了承を求めたところ、出席者全員が異議なく了承された。

3. 学術部経過報告

石山学術部長より特になしとの報告であった。

4. 公益部経過報告

三上公益部長より以下の報告があった。

今年度の高校生心電図検診が始まっている。おおきな問題はなく進んでいる。

来年度の課題として、移動手段について地域によっては移動距離が長く、自家用車の使用では不安がある。保険の加入やタクシーの利用を検討する必要があるとの意見があった。

齋藤会長より、安全面の問題からもタクシーを利用していいのではないかと返答があった。

理事に了承を求めたところ出席者全員が異議なく了承された。

5. 渉外部経過報告

太田渉外部長より特になしとの報告であった。

6. 事務局経過報告

野坂事務局長より、配布資料に基づき経過報告と今後の予定について説明があった。

- 1) 青臨技関連
- 2) 北日本支部関連
- 3) 日臨技関連
- 4) 関連団体
- 5) 青臨技支部関連

理事に了承を求めたところ出席者全員が異議なく了承された。

【議題】

1. 令和元年度定時総会について

野坂事務局長より、配布資料「第一号議案」と、定時総会議事運営、役員割り当てについて説明があった。

齋藤会長より、第一号議案のほか、会計報告、青臨技会費の値下げ、小島監事の辞任に伴い新監事に平内中央病院 坂牛氏を提案し、総会に諮る予定であるとの説明があった。

また、各支部開催の研修会にばらつきがあるので、研修会を増やしていただきたいとの意見があった。

理事に了承を求めたところ出席者全員が異議なく了承された。

2. 第46回青森県医学検査学会・精度管理講習会について

佐々木理事より、第46回青森県医学検査学会の進捗状況について説明があった。

招待講演の川嶋氏との講演内容の打ち合わせ、学会会場や青臨技との打ち合わせ、情報交換会の準備を進めている。

発表のスライド受付について、一般演題は前日までに、精度管理講習会のスライドは1週間前までにお願いしたい。

JAMTの名称やロゴを使用したファイル等を作製したいので、使用について了承していただきたい。また、招待講演の川嶋氏の書籍出版元より、学会当日に書籍をおき販売したい旨申し入れがあった。会場であるラ・プラス青い森にも確認する予定である。

精度管理講習会の発表データは、6/14(金)までに青臨技事務局にメールで送信、ファイルが大きくメール添付が困難な場合は、6月15日当日の13:30までにUSBメモリなどで提出してもらうことになった。

齋藤会長より、JAMTのロゴの使用は問題ないと回答があった。

学会抄録集は今年度担当の東青支部で作製したが、今後も県学会担当支部での作製をお願いしたい。抄録集の発送は印刷業者から各支部へ発送してもらい、各施設へ配布してはどうかとの意見があり、印刷業者へ確認することになった。

理事に了承を求めたところ出席者全員が異議なく了承された。

3. 高校生ガイダンスについて

齋藤会長より、高校生ガイダンスについて説明があった。

7月27日(土)開催予定である。昨年度は約100名の参加者があり見学のみになってしまったので、今年度は、40名程度にする予定である。

募集要項として各校3名程度、3学年優先とし、石山学術部長が弘前大学保健学科との連絡、会場の確保、説明担当の人員確保をすすめることとなった。

理事に了承を求めたところ出席者全員が異議なく了承された。

4. その他

齋藤会長より今後の予定等について説明があった。

- 日臨技災害対策研修会について、今年度は三八支部・上十三支部の会員から参加していただきたい。
- 日臨技ニューリーダー育成講習会を青臨技開催として検討する。
- 健康展を青森市で開催するにあたって日程等の調整、検討をすすめる。
- 会員情報のアドレスを、できるだけ個人のアドレスにして、確実に情報が取得できるようにお願いしたい。

理事に了承を求めたところ出席者全員が異議なく了承された。

議長は以上をもって審議を終了したことを告げた。

会長

印

幹事

印